

年間授業計画

高等学校 令和6年度

教科 国語

科目 総合国語

教科：国語

科目：総合国語

単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 1組～8組

教科担当者：（1組5組：杉田）（2組8組：鈴木）（4組6組7組：東）

使用教科書：（高等学校 論理国語（第一学習社）、高等学校 文学国語（第一学習社））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、和が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的、批判的に考える力と、深く共感したり豊かに想像したりする力を高めることができるようにする。

【学びに向かう力】言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広め、ものの見方感じ方を深めたりすることができるようにする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力】
実社会に必要な、また生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深め、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めることができるようにする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・聞	書	読					
【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、「私」の変身と棒に込められた寓意について考察し、作品の主題を考える。 【学びに向かう力】 登場人物の人物像と作品世界の特徴を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	現代の小説 「棒」 安部 公房		○	○	【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、「私」の変身と棒に込められた寓意について考察し、作品の主題を考えている。 【学びに向かう力】 登場人物の人物像と作品世界の特徴を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えている。	○	○	○	8
【知識及び技能】 文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 人間中心主義から逃れことの難しさを伝えるという筆者の主張を基に、自分の考えを深める。 【学びに向かう力】 筆者の主張を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぼうとしている。	評論 「人間という中心と、それよりも〈軽い命〉」 金森 修		○	○	【知識・技能】 文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 人間中心主義から逃れことの難しさを伝えるという筆者の主張を基に、自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 筆者の主張を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学んでいる。	○	○	○	7
【知識及び技能】 文学的な文章の種類や特徴について理解し、随想の特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 容易に「わからない」ことにこそ作家という仕事への誇りを抱く筆者のものの見方、感じ方、考え方をとらえる。 【学びに向かう力】 作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	随想 「わからないからおもしろい」 木内 昇		○	○	【知識及び技能】 文学的な文章の種類や特徴について理解し、随想の特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 容易に「わからない」ことにこそ作家という仕事への誇りを抱く筆者のものの見方、感じ方、考え方をとらえている。 【学びに向かう力】 作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養っている。	○	○	○	5
定期考査						○	○		1

学期	【知識及び技能】 文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、筆者の論点である本源的自己中心性を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぼうとしている。	評論 「身体の個性」 浜田寿美男			○	○				○	○	○	8
	【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「私」と彼女との意見の対立によって描かれる寓意と、現代社会への風刺を読み取り、解釈の多様性について考察する。 【学びに向かう力】 作品の解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	現代の小説 「骰子の七の目」 恩田 陸			○	○				○	○	○	7
	【知識及び技能】 情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 関連するテーマの文章を読み比べ、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈し、両者を比較しながら考えをまとめる。 【学びに向かう力】 文章に関連した題材について、さまざまな観点から自分の考えを論述したり発表したりしようとしている。	読み比べ 「ジェンダー化された身体の方」 川本 玲子 「ヒトの進化と現代社会」 長谷川眞理子			○	○				○	○	○	5
	定期考査									○	○		1
	【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特徴などを的確に捉え、太田豊太郎の懊悩を通して、解釈の多様性について考察する。 【学びに向かう力】 場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。	近代の小説 「舞姫」 森 鷗外			○	○				○	○	○	12
	【知識及び技能】 文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、筆者の論点である自分で思考することの重要性を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぼうとしている。	評論 「いのちのかたち」 西谷 修			○	○				○	○	○	8

2 学 期	【知識及び技能】 文学的な文章の種類や特徴について理解し、口語自由詩について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係をふまえて解釈する。 【学びに向かう力】 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉えようとし、解釈の多様性について考察しようとしている。	現代の詩 「のちのおもひに」 立原 道造 「足と心」 中桐 雅夫 「ちがう人間ですよ」 長谷川龍生			○	○	【知識及び技能】 文学的な文章の種類や特徴について理解し、口語自由詩について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係をふまえて解釈している。 【学びに向かう力】 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、解釈の多様性について考察している。	○	○	○	5
	定期考査							○	○		1
	【知識及び技能】 文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点である選択とリスクを明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深めようとしている。	評論 「リスク社会とは何か」 大澤 真幸			○	○	【知識及び技能】 文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点である選択とリスクを明確にしながら要旨を把握している。 【学びに向かう力】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深めている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れている利己的で自意識過剰な人間たちのものの見方、感じ方、考え方を捉え、作品の解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める。 【学びに向かう力】 作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりしようとしている。	近代の小説 「枯野抄」 芥川龍之介			○	○	【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れている利己的で自意識過剰な人間たちのものの見方、感じ方、考え方を捉え、作品の解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。 【学びに向かう力】 作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりしている。	○	○	○	10
	定期考査							○	○		1
3 学 期	【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら、要旨を把握する。 【学びに向かう力】 関連する文章を比較して読み、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈しようとしている。	評論 「現代日本の開花」 夏目 漱石			○	○	【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら、要旨を把握している。 【学びに向かう力】 関連する文章を比較して読み、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈している。	○	○	○	7
	【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力】 作品に関連のある戦争に関係する事項などについて調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりしようとしている。	戦争と文学 「夏の花」 原 民喜			○	○	【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養っている。 【学びに向かう力】 作品に関連のある戦争に関係する事項などについて調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりしている。	○	○	○	8

[illegible]